

広報

えりも

2012

3月号

№.880



えりもの魚が より身近に

えりも漁協直売所がオープン

えりも漁協（平野正男代表理事組合長）の直売店が二月十八日にオープンし、地元や他町からの買い物客が多数詰めかけ、大盛況となりました。

直売所には、毛ガニ、ツブなどが活魚水槽に入れられ、新鮮なまま買うことができるほか、地元水産加工会社の製品も豊富に取り扱っています。

この日は、商品を次々と補充していくほどの売れ行きで、特に毛ガニは開店四十分で五百匹を販売しました。毛ガニを買った六十代の男性は、「地元の魚



を買える場所が少なかったのでありがたいです。本州の知り合いに送ります」と話していました。

目黒トンネルが完成

新ルートで危険箇所が解消

平成二十二年に工事が始まった目黒トンネルがこのほど完成し、一月二十八日に供用開始となりました。

開通を前に開通式が行われ、関係者が開通を祝いました。



(写真上) 目黒トンネル開通のテープカット。岩本町長や工事関係者をはじめ、トンネルの銘板を揮毫した岡崎由季さん(右から3人目)と大西優菜(同4人目)さんも参加しました。

(写真下) 沖見橋の橋銘板緊結式で最後のビス止めをした横山実乃李さん(左)と高橋大心君(右)。

目黒トンネルの整備工事は、落石・岩盤崩壊などの災害危険箇所の解消を目的とした襟広防災事業の一環で行われ、延長一八七六メートル、約五十一億円

の総工費を投じて完成

しました。開通式を前に、新トンネルの整備によって掛け替えられた沖見橋の橋銘板文字緊結式が行われ、揮毫した高橋大心君(庶野小六年)と横山実乃李さん(同四年)が、ビス止めをして完成させました。

開通式では、主催者である大同舗道株式会社の三浦弘志代表取締役社長が「トンネルの完成で災害危険箇所が大きく解消された。地域の発展に寄与できるものと考えている」と挨拶。続いて岩本町長が、「目黒地区の住民や観光客にとっても安心な道路ができた。目黒トンネルという名前は、目黒地区の衰退を防ぐことと、この地区のこれまでの苦勞を残す意味でつけさせてもらった」と話しました。

トンネル前でのテープカットのあとは、参加者の車両九台が走り初めをして、新トンネルの走り心地を確認しました。

各地区から要望44件、 地区別町政懇談会



多くの要望が寄せられた地区別町政懇談会

一月二十五日からの三日間、町内九会場地区別町政懇談会が開かれました。

毎年開かれているこの懇談会は、岩本町長をはじめとする町の担当者が各地区に出向き、町民みなさんと直接話し合える場として、大切な役割を果たしています。

今回、各地区から寄

せられた要望は四十四件を数え、道路や排水の整備、防災に関するものが多くありました。寄せられた要望は、今後、現地を確認するなどして対応を検討していくこととなります。

また、懇談会では四月オープン予定のえりも交流館の概要も説明されました。

交通安全住民大会

日時 3月9日(金) 18時30分～
場所 福祉センター大会議室

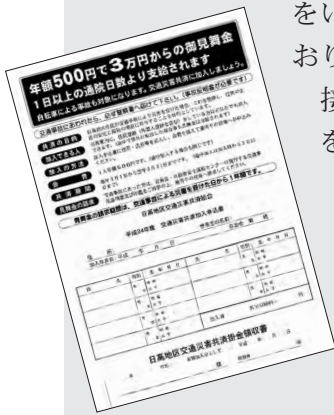


昨年の交通安全住民大会

交通災害共済は、日高管内に住民登録をしている方であれば、年額500円でどなたでも加入できます。交通事故で1日以上通院した場合から支給され、補償は3万円から最高80万円まで。自転車での事故も対象となります。

お申し込みは、各自治会の班長さんにとりまとめの協力をいただいております。直接申し込みをする場合は役場町民生活課までお越しください。

交通災害共済に加入を



町民生活課 ☎ 2-4621

一月二十七日、「猿留山道とえりもフットパス 今後の活用について」と題した講演会が福祉センターで開かれ、講師が話す山道活用の提案に、訪れた約六十人が熱心に耳を傾けました。

江戸時代に開削された猿留山道の復元活動は、平成九年に沼見峠の石碑を確認したことから始まりました。平成十五年には「第一回猿留山道復元ボランティア事業」が始まり、昨年まで九回行われています。この間、フットパスコースとしての活用もあり、平成二十年には「全道フットパスの集い

猿留山道とえりもフットパス講演会 山道の活用方法を提案



講師の小川さん

約60人が参加した講演会

ンえりも」の山道コースとして設定されました。

講師を務めたエコ・ネットワークの小川浩一郎代表代行は、「歴史の道として磨きをかける」として、歴史的要素を含む各地の山道との連携強化や全道フットパスの集いを当町で開催すること、都市民との交流の場としての活用を提案しました。さらに、近隣の山道と結びつけることで訪問者の長期滞在につながることやフットパスと連携して地域おこしにつなげることを話しました。

私のひとこと

かせのまち

えりも町長 岩本溥叙

膝を交えて

行政を進めるうえで欠かせないのが、町民の声やニーズをくみ上げることです。つまり、「町民主体の町政」が不可欠です。その観点に立ち、私どもが出向いて住民と膝を交えて話し合う「地区別町政懇談会」を今年も開催させていただきました。

各地区から寄せられた要望・提案、意見等に対しまして、できることはスピード感をもって対処・対応してまいります。現下の地方行政を取り巻く状況も拝察いただければと思っております。

住民のみなさんと直接意見等を交わす場としましては、この後「自治会長会議」もありませんが、町長との「直接対話事業」

いきいきトークもありますので、まちづくりへの思いをぜひお寄せください。



十二月定例議会

一般質問

十二月に行われた定例町議会一般質問を、先月号に引き続き要約して掲載します。

高松亮裕議員

人口減少対策について

◆質問 水産加工業者で協議会を作って発展させ、雇用につなげてはどうか。

●答弁 平成十四、五年頃に、水産加工関係者を集めて会議を行い、その中で水産加工振興協議会を立ち上げようという話もあった。

しかし、大半の加工関係者は、現状の規模のままで維持していきたいとの考えであり、その当時は設立することもなく現在に至っている。その後、各社でいろいろな工夫、努力をしており、えりも地域力発掘協議会の中でも販売協力ができないかをいろいろと協議している。



えりも産魚のPR効果も期待される漁協直売所

また、現在えりも漁協では直販所を整備しており、これが完成すれば町外の方々にもえりもの魚を食べてもらえるようになり、さらにその魚でつくった加工品についても販売のPRになればと考えている。

さらなる販売促進のために、特産物を販売できる集客複合施設整備なども含め、販売プランなどについてもいろいろな関係機関と連携して、検討を推し進め、雇用創出に取り組んでいきたいと考えている。

◆質問 再度、関係者が集まり協議を進めてはどう

か。行程表を作成し、目標を定めては。

●答弁 えりも漁協が直販所を作り、町内で魚が買えるような状況にもなってきた。今後は、町外者も訪れてくる場をつくるのが先決だと思う。また、複合型施設についての話し合いがこれから持たれると思うので、特産物販売も含めて考

手塚裕警議員

青少年育成について

◆質問 いじめや校内暴力などの問題に対する各学校への指導や対策は。また、来年度はどのような対策をするのか。

道徳教育の推進やスクールカウンセラーの設置などは考えているか。

●答弁 各学校では、生徒指導部が組織され、そこで児童生徒が有意義に学校生活を送れるような指導に努めている。

また、生徒指導連絡協議

会、そういうもののプランを示せばと思う。

◆質問 複合施設とは、どのような計画なのか。

●答弁 町内に老朽化した施設があり、その方向性の一つに複合施設の案が出ている。その中で加工品販売もできるようにするかなど、今後話し合われていく予定である。

会や青少年健全育成会が、児童生徒の健全育成事業を進めている。中でも生徒指導連絡協議会は、各学校の生徒指導担当者が集まり、定期的な情報交換を行うなどの取り組みを進めている。また、道教委のいじめや不登校などに関する調査を通じて各学校と連携を深め、その未然防止と課題解決に向けて取り組んでいる。

来年度のいじめ対策は、第一に生徒理解と考えている。学校においては、日常の目配りと心配りに留意し、教職員間の情報交換と

共通理解を図り、全校的に対応することを重視する。

また、児童生徒や保護者からの情報提供や訴えがあれば、その事実確認と家庭への連絡、その後の経過観察や指導などの徹底を進めていきたい。さらに、生徒指導連絡協議会での情報交換を重視し、各学校間で共通認識を深め、必要があれば関係機関と行動連携を進めていきたいと考えている。

道徳教育は、生徒指導上の問題解決のためには欠かせない重要なものと認識している。その中で命の大切さや言葉の重みなど、これまで以上に推し進めていければと考えている。

スクールカウンセラーについては、町独自の設置は難しく、道教委にスクールカウンセラー事業がある中で、これを活用して必要があれば派遣要請をしていきたいと考えているところである。

◆質問 青少年の育成に関し、地域または家庭に対して要望はあるか。

●**答弁** まず、保護者がお子さんをよく観察し、行動の変化を見逃さないようにしてほしい。食事の時間など親子が顔を揃えるときに話し合い、指導が必要な場合は学校との連携を図ることをお願いしたいと考えている。

次に携帯電話についてだが、学校へは持込禁止となっている。やむを得ず持ち込む場合は担任に預けることになっているが、そもそも学校にも電話はあるので持ち込む必要はほとんどないと考えている。また、情報モラルが十分でないまま児童生徒に持たせることは、軽率なメールのやりとりなどでトラブルの原因にもなっていることがあるので、いま一度地域や保護者のみなさんに注意をお願いしたいと考えている。

最後に、児童生徒の夜間外出と外泊禁止について、夜間外出は全道、全国的にもさまざまな問題行動につながる引き金となっている。外泊についても必ずし

も大人の目が行き届いていないわけではないので、児童生徒だけの夜間外出や外泊は禁止をしたいと学校共々考えているところである。ご理解願いたい。

◆**質問** 地域との連携強化から進めてはどうか。

●**答弁** 当町では、学校教育に加え、社会教育の面と相互協力して進めている。学校教育では、各地区の懇談会を定期的に開催し、学校の問題や地域の問題を共

通理解しようとしているし、社会教育では、育成会の活動で子どもたちを育成する組織があるので、それらの中で子どもたちあるいは学校の様子などを共有して、共通する課題を見つけながら進めている。

これをさらに推し進めていくことが、これからの子どもたちが健全に育っていくために必要であろうと認識しているし、それぞれの場で強力に推し進めていき

たいと考えている。



定期的な情報交換で取り組みを進めている

暴風雪対策について

◆**質問** 国道三三六号扶桑橋付近の地吹雪、吹き溜まり対策について、北海道室蘭開発建設部に対して要望しているか。進捗状況はどうなっているのか。

対策が進まなければ、町は独自にどのような対策をとるつもりか。

●**答弁** 町としては、防雪施設の設置などを要望している。その結果、まず監視

カメラが供用開始された。

このカメラで監視して、状況悪化を未然に防ごうというものであり、初動体制の確立を図るものである。さらに、吹雪時の目印として国道の路肩に仮設の樹木を設置し、見通し状況の試験を行って。来年三月中旬までの予定で、試験期間

終了後には試験を参考に恒久的な対策を講ずることになっている。

町の独自対策について

は、国道の管理者は国なので、国主導で町がそれに関与をしながら協議検討して進めるといふものである。町としては、停滞なく雪害に対処していただくよう強く働きかけるとともに、今後の進捗を注視していきたいと考えている。

商店街保護について

◆**質問** 商店街保護、買い物難民の救済を主とした

人商店の減少防止に向けて、現状の認識と対策をどう考えているか。

●**答弁** 近年、近隣町村における中型店の地方への進出により、地元商店街の過疎化が進んでいる状況にあることは認識している。

町はこれまで商店街の活性化を図るため、プレミアム商品券の助成や各種イベント時における出展参加等の要請を行ってきたが、恒久的な対策になっていない。各自の営業努力が一番大事なことは言うまでもないが、当町も過疎化が進み、若者の都市への流出や高齢者が多い中で、消費者が買いやすいシステム作りや年数回のイベント販売への商店、飲食店、旅館等の参加、さらには商店街を活性化させるために何か催事等の事業を行うのであれば、いろいろな協力はできると考えている。

買い物難民の救済については、商店がない目黒地区を例にとると、販売者に協力していただき、月曜と木

曜日が移動販売、火曜と金曜日が訪問販売となっていて。あとは、自治会に車を持つていない人への隣近所の協力をお願いしているところである。今後、閉店する店舗がなければ一番いいのだが、万が一そのような状況になったら、商工会をはじめとする関係機関や自治会と協議し、対策を考えていきたいと思う。

移住事業について

◆質問 官民連携で空き家調査や不動産情報の提供に取り組み、移住促進事業を積極的に取り組む必要があると思うが。

●答弁 移住促進事業に消極的ではなく、需要と供給のバランスも見定めなくてはいけないと思っている。管内的には問い合わせがよくあるようだが、当町には皆無である。

これからの管内の広域的なまちづくりを進める上では、特色あるまちづくりが大事であり、当町では近隣

の町と同様の施策展開をするつもりはない。むしろ近隣町を訪れる方々が例えば、釣りのスポットに当町を選んでいただけると展開を当該町と話をしていくところであり、交流人口の拡大を主において管内との連携を図っている。

ただ、移住促進の施策が時代の変化と時のニーズに対応したものとなれば、検討していきたいと考えている。

◆質問 町のホームページに移住や不動産情報、仕事などを掲載してはどうか。不動産情報は町民にとって

もメリットがあると思うが。

●答弁 旧目黒小中学校の教員住宅をホームページで紹介したが、町としてはその空き家情報も含めて、まったく何もしていないわけではない。

ただ、えりも町が積極的に移住も含めて受け入れをする、管内と足並みをそろえてやるということになり、その管内の均衡もある。町が主導して進めるのもいいが、この種のものについては官民一体となつてやらなくてはいけない。例えば、空き家情報も含め

ふるさと納税について

◆質問 ふるさと納税を積極的に活用する考えはあるか。町のPRという面から、特産品をつけることは考えていないか。

●答弁 ふるさと納税のPRは、えりも町のホームページや札幌えりも会総会の際に行っている。平成二

て、民地であればそれぞれの団体ともやらなくてはいけないという思いもある中で、商工会などの意見も参考にしながらこれから進めていきたいと思っている。



入居者募集中の目黒町営住宅

せていただいている。

◆質問 特典や特産品に力を入れている自治体は納税額が多い。積極的に特産品をつけてはどうか。


●答弁 特産品をPRする場面は別なところでもあるし、ふるさと納税というのは、あくまでも納税である。ふるさと納税をした人たちが特産品の提供を受ける形になると、これまで地元で生活をしている人が同じ税額を納めたとしても何の特典もない。寄附であれば税とは違うので、何か特産品をとという話になるかもしれないが、住民税の一部をふるさとに役に立ててもらおうということなので、特産品をつけるからえりも町に納税をとというのは、ふるさと納税の趣旨と違うと考えている。

今後、ふるさと納税の存在自体が忘れられるようになれば、その時にまた検討していきたいと考えているので、今すぐ特産品をつけることは考えていないのでご理解願いたいと思う。

あなたの土地・家屋の評価額を確認できます。

固定資産税の納税者が、自分とほかの人が所有している土地や家屋の評価額を比較できるようにし、その評価が適正かどうか判断できるようにした制度です。

所有する資産が土地のみの場合は土地の、家屋のみの場合は家屋の、両方の資産を所有する方は両方の縦覧帳簿を縦覧することができます。

縦覧期間	4月2日（月）から5月31日（木）まで（土・日・祝祭日を除く） 9時～12時／13時～17時30分
縦覧場所	えりも町役場 税務課（担当：課税係 ☎ 2 - 4620）
手数料	無料
縦覧できる方	えりも町内に土地や家屋を所有している方のうち、 ①固定資産税の納税者（※） ②納税者の同意を得た方（委任状が必要です） ③固定資産税の納税管理人  ※納税者とは、土地価格等縦覧帳簿の場合は土地の税が発生する方、家屋価格等縦覧帳簿の場合は家屋の税が発生する方を指します。それぞれが免税点以下・非課税の場合や、償却資産分のみ税が発生する方は含みません。納税管理人も同様です。ただし、免税点以下・非課税の方は、自己所有の土地、家屋の評価額のみ閲覧できます。
縦覧できる内容	①土地価格等縦覧帳簿 （所在、地番、地目、地積、評価額） ②家屋価格等縦覧帳簿 （所在、家屋番号、建築年、種類、構造、床面積、評価額） ※いずれの帳簿も所有者は記載していません。
必要なもの	印鑑

■縦覧以外に課税台帳を閲覧できる制度もあり、こちらは台帳に所有者や税額が記載されています。閲覧可能な方は、縦覧対象者と異なっており、手数料（所有者1人につき300円、コピーが必要な場合は1枚30円）が必要です。ただし、縦覧期間中は無料でご覧になれますので、あわせてご利用ください。

軽自動車の廃車手続きは 三月三十一日までに

みなさんが所有している軽自動車（原動機付自転車・自動二輪車・トラクターなどを含みます）のうち、すでに使用していない又は廃車したもので未届けのものはありませんか。

軽自動車税は、毎年四月一日現在に所有している車両に課税されます。まだ廃車の手続きをしていない軽自動車がありましたら、三月三十一日までに手続きを行ってください。

◎軽自動車・自動二輪車（室蘭ナンバー）
（社）全国軽自動車協会連合会への手続きが必要となります。最寄りの修理工場・自動車販売店にお問い合わせいただくとういと思われま。手続きには手数料がかかる場合があります。

◎上記以外の車両（原付・トラクター等）
町から交付されているナンバープレートと印鑑を持参の上、役場税務課係（☎ 二・四六二〇）までお越しください。

※ナンバーを外しただけでは、廃車扱いになりませんので、必ず廃車手続きを行ってください。

気象講演とヨサコイ体験

第54回えりも町女性大会



講演する気象予報士の浦野浩さん

2月5日、町女性団体連絡協議会(川崎尚子会長)主催の「第54回えりも町女性大会」が福祉センターで開かれ、65名が参加しました。

午前の部では、気象予報士の浦野浩さんが「最近の異常気象や災害、防災について」と題した講演を行い、天気図や台風、地震、津波などについてわかりやすく説明していました。さらに覚えてほしい三つのKとして「被害をイメージする(考える)、周りの様子に注意する(気づく)、早めに避難する(行動する)」を上げていました。

午後の部では、えりも鳴子会の横嶋賢二会長による「YOSAKOIソーラン」の実技指導が行われ、参加者は額に汗を輝かせながら踊りを楽しんでいました。

モリソンファイブが準優勝

全道市町村サッカーフェスティバル



モリソンファイブのメンバー

1月21日、22日の2日間、(財)道サッカー協会と道フットサル連盟主催の「全道市町村サッカーフェスティバル」が札幌ドームで行われ、町サッカー協会所属のモリソンファイブ(森裕太監督)が一般の部に出場し、全道112チームが激戦を繰り広げる中、準優勝に輝きました。

今大会は、新監督と新キャプテン(川村恭平さん)になって初めての出場となり、川村さんは「初めてキャプテンになり、色々と学ぶところがありました。今回の結果はチームにとっても大きな前進となりました」と話していました。

次は、3月にえりも町で開かれる大会に出場予定で、現在は毎週火・木曜日にえりも中学校体育館で猛練習を行っています。

平成24年度 大腸がん無料クーポン 検診・肝炎無料検診のご案内

●大腸がん検診

大腸がんは、30年間で約6倍近く増え、**がんの**

検診名	対象生年月日	
肝 炎	大腸がん	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日
		昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
		昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
		昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
		昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
		昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日	

※肝炎検診は、上表に記載している生年月日の方で、一度も検査を受けたことがない人が対象です。大腸がん検診は網掛け部分の生年月日の方が対象です。

中では2番目に多くなっています。

女性の、がんによる死亡原因の**第1位**です。

早期の大腸がんなら90%以上が完治します。検診を定期的に受けましょう。

●肝炎検診

C型肝炎・B型肝炎を主とするウイルス肝炎は、国内最大の感染症の一つです。過去に気づかないうちに感染している可能性があり、放っておくと肝硬変や肝臓の**がん**などへ進行する危険があります。これまで肝炎ウイルス検査・肝がん検診を受けたことがない方は、この機会に受診しましょう。

大腸がん無料検診ご案内・肝炎検診無料券は3月下旬対象となる方へ送付します。

検診の日程等については、**今日広報の折込チラシ**で!

女性部の親睦深まる
 漁協女性部スポーツ大会
 えりも漁協女性部連絡協議会（岩間みち会長）主催の「第五回女性部スポーツ大会」が二月十九日、町民体育館で開かれました。様似町冬島から目黒までの六女性部八十九名が参加し、大漁旗を使うなど、漁協女性部らしい十二種目の競技で親睦を深めました。最後の綱引きでは、近笛女性部が見事三連覇を達成しました。



大漁旗で作った袋に入って競う「二人はラブラブ」



日本語も上手なブライアンさん

親しみやすく英語を学ぶ 成人英会話教室

昨年七月に来町した英語指導手のブライアン・リスケンドさんが二月十三日、福祉センターで「成人英会話教室」を開きました。教育委員会の生涯学習講座の一環で、日本とアメリカの違いなどを日本語を交えながらわかりやすく説明していました。英会話教室は、三月五日まで全四回開催する予定です。



白熱した試合が展開されました。

バレー交流深まる バレーフェスタ二〇二二

二月十八日、町バレーボール協会主催のバレーフェスタ二〇二二が町民体育館で開催され、町内のさまざまな年齢のバレーボール競技者が集まり、交流を深めました。午前中は、小学生三グループ、中学生一グループに分かれて基礎練習。午後からは練習試合が行われ、試合開始のホイッスルが鳴ると、白熱した試合が展開されました。

二月十六日からスタート 青色申告会が電子申告

青色申告会が電子申告

確定申告が始まった二月十六日、えりも町商工会に青色申告会会長の菅沼敏昭さんをはじめとする会員数名がさっそく訪れ、前原真一浦河税務署長が見守る中、申告を行いました。

小関孝雄税理士がパソコンを使った電子申告の方法を教え、初日となるこの日は、青色申告会から八名が申告しました。



初日は8名が申告しました。

こんにちはは保健師です

全身の血管を元気に保つために

こんなにキケン！
メタボリックシンドローム

■動脈硬化の原因 メタボリックシンドローム

内臓脂肪型肥満をベースに、血圧高値、脂質異常、高血糖のうち二つ以上を合わせ持った状態がメタボリックシンドロームです。

これらは一つひとつの症状が軽くても、重なることで動脈硬化を進行させ、死に至るおそれのある心臓病や脳卒中を引き起こします。
えりも町では、糖尿病・脂質異常症を治療する方が年々増加しています



す。また、死亡原因をみると、毎年三割の方が動脈硬化が原因で亡くなっています

■怖いのは自覚症状がないこと

血糖値やコレステロール値が高くなっても、自覚症状はほとんどありません。気づかないうちに動脈硬化が進行してしまうため、定期的な血液検査や健康診断が大変重要です。

■血管を守る生活習慣

- ・体重…内臓脂肪をためない！
- ・体重を毎日測る習慣をつけましょう
- ・食事…適量をバランスよく！
- ・今より少しだけ減らしましょう
- ・よくかんで食べましょう
- ・野菜から先に食べましょう
- ・運動…もつと体を動かしましょう！
- ・今より一〇〇〇歩多く歩きましょう(約十分間多く歩く)
- ・筋肉を鍛えましょう
- ・禁煙…たばこは百害あって一利なし！
- ・禁煙にチャレンジ
- ・ニコチンパッチなどの禁煙補助剤を活用する

3月の保健メモ

(連絡先 役場保健福祉課 保健予防係 ☎2-4630)

行 事	実施日	時 間	会 場
離乳食教室 (ゴクケンベイクラス)	2日(金)	13:30~15:30	保健センター (要予約)
大腸がん無料クーポン検診	5日(月)、6日(火)、7日(水)	8:45~15:30	保健センター (受付終了)
麻しん風しん混合予防接種	6日(火)	15:30~16:00	町立診療所 (要予約)
日赤巡回診療	14日(水)、28日(水)	13:30~14:30	保健センター (要予約)
二種混合予防接種	22日(木)	14:00~16:00	庶野診療所 (要予約)
三種混合予防接種	27日(火)	13:30~13:50	保健センター
B C G 予防接種		13:50~14:00	保健センター
ポリオ予防接種		14:00~14:20	保健センター
ヒブワクチン予防接種		14:20~14:40	保健センター (要予約)
小児用肺炎球菌ワクチン予防接種		14:40~15:00	保健センター (要予約)
二種混合予防接種	27日(火)	15:30~16:00	町立診療所 (要予約)

●庶野診療所 (☎4-2219)
三種混合・B C G・麻しん風しん混合・ヒブ・小児用肺炎球菌の個別予防接種
①実施日…毎週月・木曜 14:00~16:00 ※要予約

●広尾町かめだクリニック (☎01558-2-4724)
ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種を受けることができます。希望の方はお問い合わせください。

●浦河日赤病院 (☎0146-22-5111)
麻しん風しん混合予防接種
①小児科外来申し込み…1期 (1~2歳)・2期 (小学校入学前1年間の小児)・3期 (中学1年生の年齢に相当する者)
②医事課申し込み…4期 (高校3年生の年齢に相当する者)
ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種
医事課にお申し込みください。

●ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種を保健センターで希望する場合
接種日の前週金曜日までに、保健予防係へ電話予約 (☎2-4630) が必要です。



《おすすめ本》

蛸ノ記
(ひぐらしのき)

葉室 麟 著

羽根藩の壇野庄三郎は幽閉中の元郡奉行・戸田秋谷の元へ遣わされる。秋谷は不義密通の罪で家譜編さんと10年後の切腹を命じられていた。当時の事件の真相探求を命じられた庄三郎は…。

《一般書》

■ 共喰い 田中 慎弥
■ かわいい和菓子 山崎 彩

■ コアトレススタートブック 有吉与志恵

■ 永久保存版・腕時計 パーフエクト入門

■ 世界の珍虫一〇一選 滝口 勝弘
海野 和男

《児童書》

■ チャレンジミツケ！八 おもちゃとつきゆう ウオルター・ウィック

■ いちねんせいがあるきます！ 北川チハル
■ 中学英語で話せる日本文化一〇三 桑原 功次

■ これは真実か!? 日本歴史の謎一〇〇物語九〇十

■ あじの曜子／高松完子 学力アップ！子どものためのノートのコツ①③ 大門久美子

防災情報版 ⑪

日本海溝地震津波観測網の設置

東

日本大震災では巨大津波により甚大な被害が出ました。津波を早くキャッチして減災に役立てるためには、沖合で津波の観測を直接行うことが最も重要です。文部科学省では、来年度から「日本海溝海底地震津波観測網」の敷設を始めることを決めました。これは、北海道から関東沖までの太平洋に海底ケーブルを張り巡らし、三〇メートルから五〇メートルごとに地震計と津波計を設置して、海底で発生した津波をリアルタイムにキャッチしようというものです。

現在の計画ですと、北海道では浜中町付近からケーブルが伸ばされ、釧路沖から十勝沖を通じてえりもの沖合を抜け、青森県の八戸付近にて上陸するようになっていきます。設置作業は

茨城県つくば市にある文部科学省所管の防災科学技術研究所が行いますが、データはリアルタイムに気象庁や北大にも送られ、緊急地震速報や津波警報にも活用される予定です。このような計画は、実は一九九五年阪神淡路大震災の後からあったのですが、膨大な予算が必要との理由で実現していませんでした。しかし、今回の震災をうけて、ようやく実現の運びになりました。計画は五か年で進められており、設置に向けた作業はすでに始まっています。これが完成しますと、特に津波警報がより速く、そしてより正確に発令されることが期待されます。しかし、これが出来たからといって、津波が来ることには何ら変わりはありません。また、確かに警報の精度は現在よりも上がるでしょうが、現在の技術ではいくらか観測が充実しても完璧な警報を出すことは出来ません。科学や技術には限界があり、自然はいつもたやすくそれを凌駕することを私たちは東日本大震災で実感しました。

どんなに技術が進んでも、津波がやってくるという事実は変わりません。津波から助かるには、逃げるしか手はありません。迅速な津波警報は確かに避難の助けにはなるでしょうが、それを過信せず、とにかく大きな地震を感じたら一目散に高台に逃げることを常日頃から体に叩き込ませておくことが何よりも大切です。

高橋浩晃



高橋浩晃

北海道大学大学院理学研究
院附属地震火山研究観測セ
ンター・准教授。博士(理
学)。東京大学地震研究所
客員准教授(併任)。文部科
学省地震調査研究推進本部
政策委員会調査観測計画部
会委員。北海道防災会議地
震専門委員会委員。

お知らせ



農業委員会選挙人名簿の縦覧

平成二十三年度えりも町農業委員会選挙人名簿の縦覧を次のとおり行います。この名簿に登録されている方が、農業委員会委員選挙の投票を行います。きちんと登録されているか、記載事項に誤りがないかなどの確認や異議の申し出をこの縦覧期間内に行えます。

●縦覧期間

二月二十三日～三月八日

八時四十五分～十七時三十分

●縦覧場所

えりも町選挙管理委員会事務局

(役場二階・総務課内)

●お問い合わせ先

選挙管理委員会事務局

☎二二・二二二二

肝がん検診のお知らせ

4月14日(土) 8時～12時
保健センター

予約制です
(先着50人)

《対象》 B型肝炎ウイルスを持っている方、C型肝炎ウイルスを持っている方、特に病状が落ち着いているからと受診されていない方や治っているとされている方はぜひ受診してください。そのほか、肝臓病の方、過去に肝臓病になったことのある方、輸血や血液製剤を使用したことのある方、肝臓病の家族がいたことがある方などを中心に受診を勧めています。

《検診費用》 6,000円

《申込方法》 受診お勧めの封書が送られた方は返信はがきでお申し込みを。それ以外の方は、事務局の留守番電話に平日の日中に連絡が取れる電話番号とお名前を録音してください。のちほど事務局から連絡がきます。

《申込受付期間及び受付時間》

3月15日～28日/9時～17時(月土日祝日は休み)

《申込先》 肝がん検診団事務局

☎011-350-1008 (留守番電話)

公的年金を受給されている方へ

次に該当する方は、所得税の確定申告をする必要がなくなりました。

●平成二十三年分以後の各年分について、公的年金等の収入金額の合計額が四百万円以下で、かつ公的年金等にかかる雑所得以外の所得金額が二十万円以下である場合。

ただし、この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することはできません。また、所得税の確定申告が必要ない場合

合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことは、役場税務課係係(☎二二・四六二〇)まで、おたずねください。

確定申告の間違いに気づいたら

提出した確定申告書に計算誤りや申告漏れなど申告内容に誤りがあることに気づいた方はいませんか。

税額を多く申告していたことに気づいたときは「更正の請求書」で正

あつまれ！一歳児



すくのび

「すくのび」は、「すくすく
のびのび育て」の願い
を込めたタイトルです。



わたなべ ゆうや
渡部佑哉くん
(徹・めぐみ)

H23.3.21生(本町)

やっとなんちができたよ。



かわむら ゆい
川村結愛ちゃん
(恵梨香)

H23.3.15生(大和)

じじが大好きっ子。お姉ちゃんと手遊びするのが好きです。

浦河警察署から

少年の非行・犯罪被害防止

○非行防止は家庭から！

親子の会話や家族の団らん心がけ、子どもが家にいて安らぐことができる家庭をつくりましょう。

子育てテレホンサービス

- 【小学生期】
あいさつをしない子ども 3/8~3/14
- 【中学生期】
金品を持ち出す子ども 3/15~3/21
- 【親の学習】
朝食は一日の命の泉 3/22~4/1
- 【幼児期】
ことばの能力をのばす 4/2~4/8

☎ 2-3715

協会けんぽの保険料率の変更

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部の健康保険料率が、本年三月分（四月納付分）から一〇・一二％（現行九・六〇％）に変わります。高齢化による医療費の増加と保険

料収入の基礎となる標準報酬月額が落ち込んでいることなどから、判断したものです。
●お問い合わせ先
全国健康保険協会北海道支部
☎ 〇一四六・二二一・四一三二
浦河税務署

♡ご厚志に感謝します

- えりもロータリークラブ 五万円
- えりも福祉会へ 五万円
- 藤田等さん（本町） 三万円
- やまと苑へ 三万円
- 本町自治会へ 五万円
- ベルコえりも営業所 五万円

●お問い合わせ先
全国健康保険協会北海道支部
☎ 〇一・七二六・〇三五二



一日を素顔で過ごす師走かな
凍ばれるや岬に傾く今朝の星
メールでは少しわびしい年賀状
主語のない話などして七日粥
今日の事忘れぬうちに日記書く
藁縄をくわえし鮭の横にらみ

（えりも吟社）

石森美恵子
蛭名 渚
川村 和子
鈴木 周子
曾田つゆ子
長岡 青風

- 本町自治会へ 一万五百円
- 盛合猛さん（東洋） 五万円
- 東洋第一自治会へ
- 創価学会えりも支部青年部 やまと苑へ
- フエイスタオル等五百五十一枚
- 伊吹和紀さん（東洋） 五万円
- 東洋第一自治会へ 五万円
- 東洋老人クラブへ 三万円
- デイサービスセンターへ 三万円
- 相内久男さん（庶野） やまと苑へ 八万円
- ★社協のボランティアセンターへ 五万三千百円
- 法光寺 佐野俊也さん（本町）

弁護士相談センター無料相談（事前予約制）

会場	日程	時間
えりも相談所 （保健センター）	3月19日	13:15 ~ 15:45
様似相談所	3月7日、4月4日	
浦河相談所	3月12日、3月26日	
静内相談所	3月14日・19日・21日・26日・28日、4月2日・4日	
予約受付	月曜日～金曜日 / 10:00～16:00 ☎0146-42-8373	

○携帯にはフィルタリングを！
犯罪被害に遭わないために子どもの携帯電話には有害サイトへのアクセスを制限できるフィルタリングを設定しましょう。
○許さない！児童ポルノの蔓延
児童ポルノは、一度インターネットに流出してしまつと被害がいつまでも残ります。インターネットや携帯電話の使用の方のルールを決めましょう。

人のうごき

(平成24年1月31日現在)

近 浦	177人	67世帯
笛 舞	302人	120世帯
大 和	1,052人	447世帯
本 町	918人	401世帯
新 浜	697人	305世帯
歌 別	370人	139世帯
東 洋	407人	135世帯
えりも岬	580人	216世帯
庶 野	724人	272世帯
目 黒	170人	74世帯
合 計	5,397人	2,176世帯
(男 2,703人 女 2,694人)		
転入	6人	転出 10人
出生	5人	死亡 4人

税の納期

確定申告を受付しています。
自分で書いてお早めに。

- 所得税 (住民税・個人事業税)
…………… **3月15日まで**
- 消費税及び地方消費税
(個人事業者)
…………… **4月2日まで**

□ お問い合わせ先
浦河税務署 ☎0146-22-4131

風の館

襟裳岬「風の館」が3月1日にオープンしました。
昨年同様、今年もさまざまな催しを予定しています。入館料が安くなり、ますます利用しやすくなった風の館へ、ぜひお越しください。

入館料：大人300円 小人200円 (町内の小・中・高校生は無料)

写真展「被災地はいま」

3月3日(土)～4月1日(日)

写真家の浦河次郎さんとコバヤシカヨさんが撮影した東北の「被災地のいま」を展示します。
えりも町を襲った津波の被害写真も展示します。



町民無料開放 3月11日(日)

アンモナイトの研磨体験と化石のはなし

3月25日(日) 13時30分～15時30分

講師 新冠自然史博物館主宰 吉川幸叙氏
参加料 300円 定員 15名

浦河産の本物のアンモナイトの化石を研磨して、化石標本を作ります。日高の化石のお話しと実物化石の展示をします。

■ 申込先 ☎ 3-1133 (風の館)



3月の行事

27日	26日	25日	23日	20日	15日	10日	9日	7日
9時30分～ 中央保育所修了式(同所)	10時30分～ 庶野保育所修了式(同所)	えりも岬保育所修了式(同所) 9時30分～	えりも岬小学校卒業式(同校) 9時45分～10時50分	えりも小学校卒業式(同校) 10時～11時30分	えりも小学校卒業式(同校) 10時～11時30分	えりも中学校卒業式(同校) 9時～10時40分	えりも中学校卒業式(同校) 9時～10時40分	町議会(役場庁舎議場)10時30分～ 16日・9時30分～
		化石のはなし(風の館)13時～15時30分	東洋小学校卒業式(同校) 10時～10時45分	庶野小学校卒業式(同校) 10時05分～11時20分	町議会(役場庁舎議場)10時30分～ 16日・9時30分～	町議会(風の館)13時～15時40分	交通安全住民大会(福祉センター)18時30分～	町議会(役場庁舎議場)10時30分～

北海道・えりも町企画課 住所：北海道幌泉郡えりも町字本町206番地 電話：01466-2-2111

Eメール：erimo@sage.ocn.ne.jp FAX：01466-2-4633 発行日：平成24年3月5日